

大河ドラマを生かした博覧会準備委員会 議事概要

日 時:令和 8 年 6 月 15 日(月)15:00~16:15

場 所:三翠園 1 階 富士の間

《配布資料》

資料 1 大河ドラマを生かした観光振興の検討の方向性

参考資料 1 大河ドラマを生かした博覧会準備委員会設置要綱

1 開 会

進行：高知県観光政策課 中橋課長補佐

2 副知事あいさつ

挨拶：高知県 西森副知事

設置要綱第 3 条第 2 項により、高知県旅館ホテル生活衛生同業組合副理事長の小松委員を副会長に選任

3 協議事項

進行：高知県 西森副知事

(1) 大河ドラマを生かした観光振興の検討の方向性

説明：高知県観光政策課 矢野課長

資料：資料1 大河ドラマを生かした観光振興の検討の方向性

質疑応答

【発言】新開委員

- どっぶり高知旅キャンペーンの最終年度としてのラストスパートと、それ以降の取組としてしっかりと継続していくため、どっぶり高知旅キャンペーンとの連動を意識しておく必要がある。まずは機運醸成が重要。それぞれの役割の中でジョン万次郎の名前を露出させる。そのうえで、官民一体となって知恵を出し、成果を出していきたい。

【発言】木村委員

- ・ 方向性が示されたと理解した。これまでの「龍馬伝」、「らんまん」、「あんぱん」などを生かした地域博覧会などの取組を生かし、今後の観光振興に取り組んでもらいたい。
- ・ ものべすとでは、客観的に評価できるKPIの設定が明確だった。観光振興の検討の中で、同じように入館者数や消費額、宿泊者数など、細かい指標を設定し、みんなで一緒に目標を追いかけていきたい。基本的な方向性に違和感はない。

【発言】土居委員

- ・ ジョン万次郎資料館は入館者数が昨年対比280%と約3倍。大河ドラマ決定について、多くのお客様から温かいご声援もいただいている。龍馬伝の時には、サテライト会場として7万人以上が来場。今回は土佐清水市内の施設をメイン会場に設定することを検討しているということで、たくさんの方のご来場が予想される。土佐清水市内の宿泊施設や飲食店の受け入れ整備がまだまだこれから。近隣市町村のほか、県全体でバックアップしていただきたい。
- ・ 「高知は一つの大家族。来て良かった」と言っていただけるような博覧会にしていきたい。

【発言】川真田委員

- ・ 山崎賢人氏のInstagramは約20万の「いいね」が付いており、発信力の大きさを実感。航空会社の国際線ネットワークを活用した機内放送や媒体を利用して、機運醸成から告知まで、情報発信に役立ててほしい。

【発言】古谷委員

- ・ 高知県に行ったことがないという方が多い。高知は秘境というイメージ。遠くて交通費も高いが、現在は観光が追い風になっている。来たら絶対に楽しく、食や人柄のポテンシャルも高いのでリピーターにつながる。素晴らしいドラマに合わせて、高知県の素晴らしさも発信できたら。高知県の勝機を逃さないよう、力を合わせて取り組んでほしい。
- ・ 航空会社や旅行会社などの力は借りるべきである。事前の露出がその後の数値に表れてくると思うので、皆様と力を合わせてやっていきたい。

【発言】上村委員

- ・ ジョン万次郎の生涯を踏まえると、高知のロケは幼少期の早めのうちに終わってしまうのではないかと感じている。受け身でいると取り逃がす可能性があるのではないかと感じている。行政と民間でタッグを組んで力強く観光振興を進め、途切れのない情報発信を行ってほしい。
- ・ 今年開催されるよさこい高知文化祭2026で高知を訪れる人が、必ず高知のファンになってもらえるような仕掛けが必要。
- ・ たくさんお客様が来られた際のキャパの問題については、土佐清水市をはじめ、宿毛市、四万十市周辺で宿泊者の受け入れができるか、体制を考えていきたい。そして、どのように中部、東部に波及させていくのか、観光振興の設計が必要。

【発言】二宮委員

- ・ SATOUMI入館者からも、大河ドラマをきっかけに土佐清水に来たという声を聞いている。この機会を後押ししていきたい。まずは、大河ドラマの放送が始まる前に、一般の方々への情報発信をどうすればよいのか、皆様と考えていきたい。
- ・ 大河ドラマをきっかけに、宿泊業界などをはじめ、更にステップアップしていきたい。

【発言】小松委員

- ・ どっぷり高知旅キャンペーンを展開している中で、大河ドラマという新しい大きなチャンスが来たため、どっぷり商品と絡めて提案していくことが重要。宿泊施設や飲食店のキャパシティは、幡多広域観光協議会の連携を強化することで対応したい。
- ・ 幡多エリアでは中村が入り口になってくると思う。道後・松山からの流入も見込めるので、幡多エリアから高知市内等に周遊を繋げられるような施策も検討していきたい。

4 その他

事務局が示した対応案である、「県全体で実施する博覧会」形式で、大河ドラマ「ジョン万」を生かした観光振興を進めていくこととし、7月10日に「大河ドラマを生かした博覧会推進協議会」の設立総会を開催する方向で、今後、準備を進める。

5 閉会

進行：高知県観光政策課 中橋課長補佐